

寿 とぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

令和元年5月1日現在の寿台
総世帯数 1,386世帯
総人口 2,880人
男 1,354人
女 1,526人

松本市寿台公民館
〒399-0021
松本市寿豊丘649-1
TEL. (0263)58-6561
FAX. (0263)86-7964

令和元年度の町会長の皆さんです!



(町会連合会会長・東町会) 内山 博行



(町会連合会副会長・五丁目) 下島 博



(一丁目) 岡 義正



(二丁目) 戸田 道雄



(三丁目) 宮下 茂



(九丁目) 竹内 良太郎



(八丁目) 早川 拓也



(四丁目) 柴田 康光

町会長に聞きました

新元号に変わり、町会長さんに、「令和を迎えて思うこと」を伺いました。

◆一丁目 岡 義正さん

天皇が退位し、新天皇が即位して、平成から令和へと時が瞬く間に過ぎていくような気がします。これは歳のせいかもしれませんがね。天皇家も皇族も少子化となり、女性皇族が結婚して一般人となる。ますます皇族の数が減ります。新天皇には激務にならないように過ごしてもらいたいものです。

◆二丁目 戸田道雄さん

「令和になったから」といつて「元号に影響されて生活してきた訳ではない」と思っていたので特別の感慨はなかったのですが、仰々しい「令和の意義」なる談話をテレビで見て何か嫌

◆三丁目 宮下 茂さん

令和元年、この記念すべき年に私個人としては大変な重責を担うこととなり、かなり危惧しております。町会活動は、まさに「令和」そのものだと思いますが、特に「和」を大切にした活動をしていく所存ですので、皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願ひします。

◆四丁目 柴田康光さん

平成では阪神淡路大震災・東日本大震災ほか数多くの災害を経験してきました。天災は防ぐことは難しいと思いますが、減災への努力は人の力

でも充分に可能かと考えています。令和という新しい元号の中でいかに安全に暮らしていけるかを町会の皆さんと考えていきたいと思っています。

◆五丁目 下島 博さん

「昭和」「平成」と生きて三つ目の時代を生きる事に気持ちを持ちました。新しい時代にはありますが、正直我々のまわりでは何も変わらないというのが実感です。ただ、今回「寄り添う」という言葉が印象深く感じ、残り少ない人生、様々なものに、そして人に寄り添いながら日々を大切に過ごしたいと思うようになりました。

◆東町会 内山博行さん

寿台に移り住んだのは昭和47年10月で、早いもので47年の年月を刻みました。昭和から平成そして令和元年と1年ごとに積み重ねた月日は、この街の少子高齢化というとんでもない変化となりました。時代に合った自治会活動を皆さんの建設的なご意見を聞きながら進めていきます。

◆八丁目 早川拓也さん

元号が変わるとうと今を生きている事変わりません。生きていくだけ感謝し、「おかげさま、ありがとう」の気持ちを忘れず、寿台及び町内の為に無理をしない様に出来る

事は協力をしていきたいと思っています。これからも「迷ったら前へ」の名言を忘れずに生きていきます。

◆九丁目 竹内良太郎さん

私にとって人生2度目の新元号。まだ実感がありませんが、令和という新しい時代に対して平和で明るく、子供たちが住みやすい世の中になってほしいと思います。私自身は昭和に生まれ、平成は鍛錬の時期、令和で結果を出す！そんな意気込みでいたいと思います。

桜ウィーク「風流絵巻道中」



「花惚れかつぼれ」を披露する楽舞の会の皆さん

今年から開催期間が1週間となり、花見やイベントがより長く楽しめるようになった寿台桜ウィーク。4月13日(土)には

楽舞の会による「風流絵巻道中」が行われました。約30人の会員の皆さんが着物で仮装し、福祉ひろばから寿台中央公園までを練り歩き、道行く人々たちを楽しませました。公園の「サクラ広場」に到着すると、扇子を用いた舞踊「花惚れかつぼれ」が披露され、見物人からは拍手や声援が送られました。桜ウィークは4月10日から17日まで開催され、夜桜のライトアップや桜並木スタンプラリーなど、その他にも多くのイベントが行われました。(寿台公民館)

退任のごあいさつ

前寿台公民館長

青木 慎一



この3月31日をもちまして寿台公民館長を退任いたしました。

館長就任前の説明会で職務を知るにつけ、教育や行政の知識、経験の無い私が務まるのかと不安でした。また公民館主事も新任で、分からない者同士の二人三脚のスタートとなりました。幸い前年に町会役員を務めたこともあつて公民館と町会連合会との関りや、共催事業で分かっていた部分もあり助かりました。

しかしながら、公民館事業の大きな柱の一つである小・中学校の「コミュニ

就任のごあいさつ

寿台公民館長

坂井 久吉



4月から寿台公民館長に就任しました。身の丈に合わない要

職に、とても戸惑っています。寿台に移住して46年余り、入居当時は子ども達も沢山いて、何の行事を行うにも元気があり、とても賑わっていました。いまは市内4番目の高齢化率、高齢化(世帯)の増加、地域への無関心増の増大、人間関係の希薄化、町会を運営する役員の担い手不足、一部役員への負担集中など、これまで以上に厳しい状況です。そんな中、公民館は町会組織の一部「車の両輪」

としての役割、学習や文化、スポーツ、講座等松本版「コミュニティスクール」を通じ、地域全体で子ども達を見守り育て、地域の行事や活動に参加し、次世代の担い手となるべく地域への帰属意識を少しでも高められたらと思います。やはり主役は住民の皆さんです。地域の皆さんの声に耳を傾け、皆さんと共に作り、学習拠点、避難所集会、出会い、地域づくり、生きがいづくり、公民館は住民の為のものでありその活動の主体は地域住民の皆さんです。皆様のご指導、ご鞭撻、よろしくお願いたします。

臥竜公園と

蔵の町並みウォーキング

4月11日(木)にウォーキング講座を開催し、29人が参加されました。

臥竜公園の満開の桜を愛でながらウォーキングをする予定でしたが、連日の悪天候により桜の開花が大幅に遅れ、残念ながら当日はまだ開花していませんでした。午後は須坂市内を散策しました。須坂には明治から昭和にかけて建築された蔵が残る町並みがあり、それらが形成された歴史や、保存していくための取り組み等を地元のガイドの方に詳しく説明していただきました。悪天候ではありませんでしたが、須坂の歴史や文化を学ぶことができた貴重な時間となりました。(寿台公民館)



桜の標準木を前に説明を受ける参加者

令和元年度 寿台公民館委員

令和元年度の寿台公民館委員の皆さんです。よろしくお願いたします。

◆運営委員

- 内山 博行 町会連合会会長
- 下島 博 町会連合会副会長
- 山岸 三郎 一丁目内公民館長
- 古屋 千恵 二丁目内公民館長
- 小林真奈美 三丁目内公民館長
- 手塚 久子 四丁目内公民館長
- 東郷麻由美 五丁目内公民館長
- 赤羽 正雄 東町会内公民館長
- 江藤 弘子 八丁目内公民館長
- 山本 賢一 九丁目内公民館長
- 吉村 幸代 松本市議会議員
- 他4部門委員長

◆館報編集委員

- 山岸 三郎 (1)
- 古屋 千恵 (2)
- 小林真奈美 (3)
- 手塚 久子 (4)
- 東郷麻由美 (5)
- 赤羽 正雄 (東)
- 江藤 弘子 (8・全市版)
- 山本 賢一 (9)

※館報編集委員は町内公民館長が兼任します。

◆体育委員

- 野村 芙美 (東)
- 早川 拓也 (8)
- 松田 光陽 (9)
- 百瀬 康弘 (4)
- 伴場 憲司 (4)
- 清水 正郎 (東)
- 下里 昌典 (2)
- 橋戸 博信 (1)
- 降旗 佳範 (4)
- 荒井 幸子 (8)
- 白木 昭彦 (9)

◆文化委員

- 上條 敏 (2)
- 矢満田武雄 (東)
- 設楽 秀子 (2)
- 設楽 雄一 (2)
- 小出 実 (東)

◆図書視聴覚委員

- 清水 一浩 (東)
- 寺下 健太 (3)
- 二木 直美 (東)
- 茂野 征二 (東)
- 伊東美佐子 (8)
- 小野里恭子 (9)